

## 電気通信技術ビジョンとは

■ 国土交通省のインフラ管理における電気通信技術について、国土交通省技術基本計画を踏まえ、電気通信技術により解決を目指す課題と、そのために今後5ヵ年で推進する技術導入や研究開発の方向性を示すもの。

## 新たな価値の創造を目指す重点分野

①既存通信基盤の高度化等による多様な情報共有環境の実現

②新たな無線技術等による災害時の広域的な情報収集手段の実現

③人とAIの協働による新たな業務スタイルの確立

④高速DXネットワークによる場所を選ばない仮想空間利用環境の構築

⑤電気通信施設の省エネルギー化と未利用資源の最適利用による脱炭素化の推進

## 取り組み概要

### < 優先的に取り組む技術テーマ（優先テーマ） >

#### (1) 国内有数の通信基盤を活用した次世代統合ネットワークの構築

- ①全国100Gbps統合ネットワークを基盤としたネットワーク機能強化
- ②外部利用を想定した共通プラットフォームによる情報連携強化



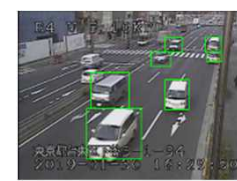
#### (2) センサネットワークによる災害に強い安全安心な未来社会の実現

- ③センサネットワークによる広域的なリアルタイム情報の収集
- ④機動性の高い防災情報の収集・配信環境の構築



#### (3) AI活用による革新的なインフラ管理への転換とサービス向上

- ⑤AI事象検知の利活用対象拡大とAI事象検知精度の向上
- ⑥AI技術等を活用したインフラ管理の遠隔化・自動化



### < 横断的に取り組む技術テーマ（横断テーマ） >

#### (4) 最先端DXによる施設管理の効率化・高度化

- ⑦3次元データ等を日常的に活用できる環境の構築
- ⑧DXによる電気通信施設の最適メンテナンス



#### (5) 公共インフラ分野のGX

- ⑨省エネルギー型電気通信施設の展開、一元管理による電力利用効率化
- ⑩再生可能エネルギーの展開と有効活用等による脱炭素化

